



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.21

Edition February 9th, 2016

スペイン日本大使館を表敬

積極的に日本文化を紹介

プレミアリーグ・パリ大会訪問後、パリからスペインの مدريدへ移動し、1月27日(水)には在スペイン日本国大使館を訪問、越川和彦大使と面会しました。右の写真は、左から奈藏、越川大使、WKFエスピノス会長、長年スペインで空手を指導されている山下洋佑氏です。

日本大使館は餅つき大会や鏡開き、武道演武会を開催するなど日本文化の紹介を積極的に展開する中、武道を重要な要素として位置付けています。越川大使は空手と東京オリンピック追加種目採用までの状況を詳細に把握されており、追加種目正式決定を心待ちにしているとのことでした。大使の知識の深さに驚くと共に、こうした立場の方から空手への理解をいただいていることは、オリンピック・キャンペーン当事者としてたいへん心強いものです。

WKF本部が مدريدに置かれていることから、エスピノス会長も共に大使館を訪問しました。また、過去に日本からスペインへ渡った空手指導者は多く、山下氏もその一人です。半世紀前にスペインへ移住し、空手の普及発展に努める一方、スペイン在住日本人会の前会長として、日本人のとりまとめにも尽力されました。

スイスへ IOCにて打ち合わせ

大使館訪問の翌日にはエスピノス会長と共にスイスへ出張し、IOC本部で東京オリンピック担当者とのミーティングに臨みました。本年初頭の



(上：スペイン日本大使館にて 下：スイスのIOC本部。左の白い建物はバウハ会長の迎賓館。右手奥の事務所を取り壊し、新事務所を建設する)

海外出張は無事に終わり、その翌週も日本でオリンピックと関わりの深い行事に多数参加いたしました。次のニューズレターでご報告します。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 穂久

出張スケジュール

3月24日(木)～26日(土) 北海道
全国高校空手道選抜大会

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp